



2018・5・11

第 305 号

101-0065 東京都千代田区  
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

## 3000 万目標達成し 安倍内閣を退陣させよう

### 全国統一署名 1350 万突破を発表

東京江東区で開かれた「9 条改憲 NO！平和といのちと人権を！5・3 憲法集会」（同実行委員会主催）には約 6 万人が参加しました。この集会のなかで主催者側の長尾ゆりさんは、「安倍改憲 NO！全国統一署名」の集約数が 1350 万人分（4 月末時点）を突破したことを報告し、「この広がりや、改憲スケジュールを大きく狂わせ、9 条改憲の歯止めとなっている」と強調、「3000 万人を集めきり、安倍政権を退陣に追い込み、改憲発議をとめよう」とよびかけました。

### 安倍首相が改憲派にメッセージ

安倍首相は今年 3 日も、改憲派の有識者でつくる「民間憲法臨調」と、改憲・右翼団体「美しい日本の憲法をつくる国民の会」の共催による公開憲法フォーラムにビデオメッセージを寄せました。

安倍首相はこのなかで、「この 1 年間で憲法改正の議論は大いに活性化し、具体化した」と強調。「自衛隊違憲論争に終止符をうたなければならない。敢然とその責任を果

たし、新しい時代を切り開こう」と呼びかけました。さらに「国会議員が議論し草案をつくり、発議する。最終的に国民投票で決定する。憲法改正を成し遂げるには国民の理解、幅広い合意が必要」と述べました。

### 憲法の誕生祝いつつ闘う決意

【和歌山県／実行委員会】 5 月 3 日、和歌山城西の丸広場で、日本国憲法の誕生日を祝い、楽しく過ごす第 5 回「HAPPY BIRTHDAY 憲法 in Wakayama」（実行委員会主催）が開催されました。並んだテントに、子どもの遊びコーナー、署名コーナーとともに、おにぎり、飲み物、雑貨などの店も出て、参加者は食べたり、買ったり、演奏などを聞いたり、楽しみました。

藤井幹雄弁護士は「71 回目の憲法の誕生日を祝おう」と開会あいさつ。ステージでは高校軽音楽部のバンド演奏や、朝鮮学校生徒の民族楽器演奏、フラダンス、高校和太鼓部の演奏、よさこい踊り、憲法講談など多彩なプログラムが実施されました。

出演した女子高校生は「去年出た先輩のようにうまく言えませんが、今日は憲法が

生まれたい日です。憲法について考えましょう」とよびかけました。桃山学院大学の男子学生（18）は「集団的自衛権はどこまで行使されるのでしょうか。戦争への参加が話題になっていますが、物資運搬でも問題だと思います」と話しました。

## 市民団体と野党代表が勢ぞろい

**【山梨県／実行委員会主催】** 甲府市のJR甲府駅北口広場で3日、「憲法集会 in やまなし」が開かれ、市民団体と民進党、共産党、社民党など野党代表ら約1000人が参加しました。

主催者あいさつで椎名慎太郎山梨学院大名誉教授は、安倍首相による自衛隊明記の改憲案について「自衛隊が暴走する可能性があり許すわけにはいかない。『9条改憲ノー』『安倍政権は退陣』の声をあげていこう」と呼びかけました。山梨市民アクションの伊藤洋共同代表（元山梨県立大学学長）や民進党の宮沢由佳参院議員、共産党の花田仁県委員長らがあいさつしました。

市民からの発言で、甲府市で活動する「学生9条の会」代表（19）は「活動をきっかけに9条を学び、70年以上平和を守ってきたことや国際社会で日本は大きな役割があると考えた。若い世代が9条の大切さを気づいてほしいから改憲は阻止したい。未来を平和に自分らしく生活できるよう声あげて活動したい」と決意を語りました。

集会後、参加者は「憲法守れ」「9条改憲絶対反対」と市中心部をパレードしました。

## 目標達成し9条改憲阻止の力に

**【岩手県／市民アクション岩手の会】**

盛岡市では、安倍9条改憲NO！全国市民アクション岩手の会が「5・3憲法集会 in いわて」を開催しました。予想を上回る900人が参加し、会場は熱気に包まれました。

主催者からは、「3000万人署名が県内で11万7000人を突破した。目標の30万人を達成し、9条改憲を阻止しよう」との訴えがありました。講演した首都大学東京の木村草太教授は安倍政権が自衛隊の任務をあいまいにしたまま改憲案を批判しました。

達増拓也知事、高橋昌造・矢巾町長がメッセージを寄せ、民進党県連（代読）、自由党県連、共産党県委員会、社民党県連合が連帯のあいさつ。

集会後、参加者らは市内をパレード。「9条あるから平和があるね」とコールし、沿道から注目されました。

## ズラリと並んで「憲法街角トーク」

**【徳島県／九条の会徳島等】** 徳島市では、九条の会徳島、反核・憲法フォーラム徳島、徳島憲法懇、徳島人権・平和運動センターの4団体が「憲法街角トーク」を行いました。

メンバーがズラリと並んでビラを配布し、3000万人署名への協力を呼びかけました。市内の男性（56）は「9条の歴史的意味は大きい」と署名。同市の女性（89）は「若いときは戦争に明け暮れた。今の平和は憲法があつてこそ」と演説に聞き入りました。

九条の会の上地大三郎事務局長は「憲法で縛られる安倍首相が、改憲を言う。信頼できる権力者か」と訴え。反核・憲法フォーラムの高開千代子代表委員は「憲法前文には平和への熱望が込められている」。人

権・平和運動センターの岩生大治議長は「3000万人署名の成功で、改憲発議をやめさせよう」と呼びかけました。

## 私たちの動き世界の動きつながった

**【新潟市西区／西新潟9条の会】** 西新潟9条の会のよびかけで、11回目の「西区ピースウォーク」が行われました。同会は、第1次安倍政権の登場に危機感を抱いた市民有志によって結成され、毎年講演会やデモ行進など多彩な活動を続けています。

新潟大学正門前で行われた出発集会では、川上真紀子代表が「南北首脳会談で、私たちが積み重ねてきた行動が、世界の平和の動きとつながった。今日は元気よく行進しましょう」とあいさつしました。

行進では、「今日は日本国憲法のお誕生日です。平和憲法があってこそ、私たちは世界の人びとと仲良くできます。安倍政権の改憲を許さず、9条を守り、伝えていきましょう」とアナウンス。参加者は「安倍内閣は、憲法9条を守れ！核のないアジアをめざせ！」と元気よく唱和しました。

## 子どもたちの未来のため9条を守る

**【福岡県／九条の会福岡県連絡会】** 九条の会福岡県連絡会は、福岡市でつどいを開き600人が参加。石村善治代表世話人（福岡大学名誉教授）が「憲法に自衛隊を書き込めば9条の精神が全くなくなってしまう。憲法を守る運動を強めよう」と訴えました。

民進党の野田国義参院議員、共産党の仁比そうへい参院議員、社民党県連の村山弘行幹事長、緑の党の荒木龍昇福岡市議がそれぞれ訴え。立憲民主党の山内康一衆院議

員がメッセージを寄せました。

子ども2人と参加した女性（48）は「子どもたちのためにも憲法は絶対変えてほしくない」と語りました。

## 駅頭で集会、市役所に向けデモ

**【奈良県橿原市／橿原市9条の会】** 橿原市9条の会は3日、「安倍さんに9条変える資格ある？」近鉄大和八木駅前集会を開き、約70人が参加しました。

同会代表世話人の内橋裕和弁護士「日本国憲法は時代が変わろうと世界に先駆けた憲法であり、私たちの力で改憲を許さないようにしたい」とあいさつ。昨年11月から同会の代表世話人となった島岡将茨城大学名誉教授も「たくさんの人と連帯しながら、9条改悪の動きにストップをかけていきたい」とあいさつしました。

古川雅朗弁護士は、「自衛隊は日陰者」などの情緒論で憲法を変えるのは安直だと安倍政権を批判。「現状と変わらないなら条文を変える必要はない」と話しました。

参加者は、横断幕やプラスターを手に「憲法9条を守れ」「戦争法を撤回せよ」「自衛隊の海外派兵反対」などとコールしながら橿原市役所までデモ行進をしました。

## 署名や宣伝の活動を交流

**【富山県／「9条の会」富山県連絡会】** 3月24日開かれた「第11回活動交流会」には、19団体31人が参加し、3000万署名の県内目標を達成し、安倍9条改憲を阻止しようという決意を固めました。

**【署名活動】**《水橋》24日午前4名で35軒回り、17人分。断られた家は1軒もなし。

《豊田》24日午前3組で41軒、11人分。安倍嫌い、野党にがんばってほしい。《藤ノ木》10年間で1,922世帯2,301人毎回6〜7人参加。前もってチラシを入れ、「町内の〇〇ですが、映写会いかがですか」といいながら9条を守る署名も願います。対話が可能なのが強みだ。《小矢部》被爆者署名とともに実施。被爆の方は2年間で3,600人分、改憲の方は現在1,300人分。あせらず足場を固めながら、多くの人に参加してもらっている。《高岡》月2回スタンディングや署名行動をする。地域署名の際、地元の人が同行している場合は応じてくれる。ワークショップのような5〜10名位でお茶を飲みながらの生活に根づいた話し合いが必要ではないか。《医療生協9条の会》協立病院の外来受付にわかりやすいディスプレイを置き会計の際に一言声掛けをしている。2年目の職員が1日で50人分集めた。若い職員が自分の言葉で語りかけ成功したことに、周囲も触発された。

【**宣伝行動**】《水橋》毎月診療所前で20名ほどで実施。《上市》地元有志の名を載せた改憲反対チラシを作成し、ポスティングをした。《井波》地元の寺院関係者を中心に呼びかけ人になってもらいスタート集会をした。《仏教者9条の会》平和のシンボル天女像の移転と3千万署名をセットにして空襲を受けた地域にチラシを全戸配布した。《立山》市民団体「憲法カフェ」と「9条を考える会」合同のチラシを作成した。（「憲法9条ファンクラブニュース」第167号）

メール見て学生が行動に参加

【**東京都文京区／本郷・湯島九条の会**】 5

月8日、本郷のかねやすまえで行動。総勢8名の参加で5筆の署名をいただきました。曇天模様でビラの受け取りもいまひとつというところ。署名をしてくださるかたには感謝とともにそのかたたちも活動していただけたらと思いました。

嬉しかったのは学生さんがこのメールを見て参加していただいたことです。終了すると、「これから授業なのでかえりますが、またきます」と言ってくださったことです。次回も参加してくださると楽しいのですが.....

この街角宣伝は春夏秋冬おこなってきましたが定期的におこなうことが何より大切だと思います。次回は6月12日です。おおくのかたのご参加をお待ちしております。（「本郷・湯島九条の会」石井 彰）

## 署名運動、私の経験から

### 【前橋市南橋地区／南橋地区九条の会】

◎私たち北代田のHとSの2人は、「だいぶ暖かくなってきたから」と組を作って近所の訪問を始めました。第1回目は3月29日（木）の午前中。7軒が不在、9軒の家から14筆もらえました。顔見知りとあって、どの家でも好意的でした。第2回目は4月8日（日）午前中。今回は近所と言っても少し離れています。不在は7軒、19軒の家から25筆の署名が集まりました。断られた家は3軒でした。多くの家で快く応じてくれ、「趣旨に大賛成です」などの声をいただき、励まされました。この日は近所の会員を訪問し「一緒に回ってくれませんか」とお願いし、次回

は 3 人で訪問することになりました。  
(北代田町 9 条の会会員 H)

◎私は、昨年 12 月頃から荒牧町の G さんと、上小出の「民医連」事務所の職員さんに誘われて戸別訪問を始めました。1 回に 1 時間余りの行動でしたが、40 回以上行っているのです、延べ 1 千戸くらいのお宅に伺ったこととなります。その中で特に印象に残っていることをご紹介しますと思います。

\*訪問して対話する中で、「安倍政権の下で憲法改正をさせてはならない」という声の多さに驚きました。

\*「他国からの侵略を恐れることなく、今の平和憲法を守るべき」という意見に感動しました。私は、対話を重視する訪問活動を続けていきたいと思います。(荒牧町 9 条の会会員 A)

(「南橘地区九条の会」ニュース No108)

### 【東京都小金井市／9 条の会こがねい】

◎「安倍 9 条改憲 NO! の署名、頑張んなきゃね」「なかなか集められなくて」「5 月まであとちょっとね」というやりとりが時々あり、あせりと溜め息のこの頃。先日、ある会でもこんな感じがありました。なかなか集められない今回の署名で小さくなっていた私。ちょっと迷ったのですが、発言して経験を紹介してしまいました。

知人に電話で話をします。署名用紙、切手を貼りこちらの住所を記した返信封筒、「ヨロシク」の一筆箋の三点セットを入れてポストイン。返信の切手はカンパと考えています。全部埋めなくても大丈夫だから戻すと頼んでおきます(それでも戻ってこない

事もあります、それにはこだわらないで…)

試す価値ある方法とと思っているのですが如何でしょう。友人には集めている側の人が多いのがちょっと困りもの…！ やはり、ちょっと勇気を出して今まで声かけしていない人への声かけ、に尽きるのでしょうか。

子や孫へ平和を手渡していくために頑張りましょう。(中町 O)

◎Nさんが「一緒に署名をとらない？」思いついた所がお花見を兼ねた小金井公園はどうかしら？署名活動は自分を楽しくさせなくてとは、花見だけしたい友人と 4 人で宴を開き、上々気分で歩きました。

遠方から来た人に小金井の人はえらいねと、そうかと思うと「投票する時はちゃんと書くよ」、また友人と出会い「まあ暫く」と、勿論署名をいただきました。

早稲田大学小金井市民の集い・中央大学小金井市民の集い、年齢から見ると 60 年、70 年の学生運動を体験したような顔ぶれ。その近くには小金井長野県人の集いの大きな幟。昨年は満蒙開拓団の展示を見に飯田市まで行ったことが思い出されて長野県人の集いに訪問。心から歓迎してくれて沢山の署名、母や父が、伯父が満蒙開拓団に入り大変な経験をした話など、「戦争はいや」「人殺しは嫌」「いつまでも平和な気持ちで観桜できる希望のある日本であって欲しい」と、「この平和は戦争で犠牲になった人々の贈り物だわ」嬉しい限りでした。

私は署名活動をする時、自分の行動に自信を持つこと。平和のために働くことは幸いと自分に言い聞かせております。

武器を持たず、なんぴとの命を大切に  
する社会を次世代に残す事が私達に与えら  
れた仕事ではないでしょうか？（前原町 川  
住素子）

（9条の会こがねニュース」No148）

## 地域の全戸訪問に挑戦

### 【前橋市桂萱地域／かいがや9条の会】

かいがや9条の会は4月29日、「4・29署  
名大作戦」を行い、3000万人署名を呼びか  
けました。署名行動には初参加の人も含め  
8人が参加しました。

「会」は、2008年5月から「9条署名」  
を開始し、桂萱地域の全戸訪問をめざして  
約10年がたちました。

この日は、全体で103軒訪問し、署名は  
家族や来客の分など含め54人分が寄せられ  
ました。訪問先では、安倍政権の疑惑隠し・  
不誠実な態度が話題となり、「安倍さんには  
憲法をさわってほしくない」との声なども  
出されました。

## ハイキングで交流 そして行動

【和歌山県／わかやま障害者・患者九条  
の会】春の陽気に誘われて、障害者・患者  
九条の会は4月1日、「みんなでいこう！貴  
志川線で巡る平池の旅」と題して交流会を  
行いました。紀の川市平池緑地公園は甘露  
寺前駅から5分。珍しい水草や多種の水  
鳥・渡り鳥が生息する魅力的な周囲約1・  
5kmのため池です。語り部の方から平他の  
話をお聞きし、その後は昼食交流会です。  
初参加の方、ひさびさに会おう方など26名  
が集いました。ギター演奏に合わせて平和  
の歌を大合唱、景品を持ち寄ってのビンゴ

ゲーム、手と頭の体操を目的にお手玉遊び。  
みんなで春の自然と平和な時間を満喫、生  
きている喜びを実感する一日となりました。

交流会の後に、JR和歌山駅に  
戻ったメンバー11人で駅前署名宣伝を行  
いました。集めた署名は17筆と少なかったの  
ですが、初めて参加した人3人、初めてマ  
イクを握った人もあり、こうした活動も継  
続していこうと思います。（事務局の野尻誠  
さんより）（「九条の会・わかやま」347号）

## 笑いの中で平和の大切さ学ぶ

【芸人9条会】落語家やコメディア  
ンたちで、つくる「芸人9条の会」の第7  
回公演が5日、大阪市内で開催されました。

笑いを通じて平和の大切さを訴えようと  
3年前に東京・浅草で旗揚げし、東京や大  
阪で公演を続けています。

この日は、露の新治、桂文福、古今亭菊  
千代、笑福亭竹林、パギヤン（趙博）、松元  
ヒロ、オオタスセリ、ナオユキ、の各氏が  
出演。落語や漫談、コント、歌などを披露  
し、600人で満席の会場は笑い拍手が絶え  
ませんでした。

露の新治さんは、戦争で安全なところか  
ら命令する者が生き残り命令される者が死  
ぬとして、「われわれしもしもの者を守って  
くれる憲法をわれわれが守らなあきませ  
ん」と述べました。桂文福さんは河内音頭  
の節にのせて「日本の窮状すくうにはやっ  
ぱり9条まもること」と語り会場を沸かせ  
ました。